99-158

問題文

利尿薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. トルバプタンは、集合管のバソプレシンV₂ 受容体を刺激する。
- トラセミドは、抗アルドステロン作用を有するため、フロセミドと比較して低カリウム血症を起こしにくい。
- 3. イソソルビドは、遠位尿細管から集合管のアルドステロン受容体を遮断する。
- 4. インダパミドは、ヘンレ係蹄上行脚におけるNa $^+$ -K $^+$ -2Cl $^-$ 共輸送系を阻害する。
- 5. アセタゾラミドは、近位尿細管での HCO_3 の排泄を増加させる。

解答

2.5

解説

選択肢 1 ですが

トルパプタン(サムスカ)は、非ペプチド性パソプレシン受容体拮抗薬です。 V_2 受容体刺激では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は、正しい記述です。

選択肢 3 ですが

イソソルビドは、経口吸収後、血液の浸透圧を増大させます。この結果、血管外水分(浮腫)が除かれる → 血流増加 → 利尿作用 という流れで作用します。アルドステロン受容体を遮断するわけでは、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

インダパミド(ナトリックス)は、遠位尿細管に作用する薬です。ヘンレループに作用する薬ではありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい記述です。

以上より、正解は 2,5 です。

参考)